

2019年9月号
「ネットコープ」様
に掲載頂きました！

また、折込チラシとしても
会員様に配布頂きました。

ネットコープからのご報告

ビジネスマッチングの事例紹介や組合員様の活動、お得意様との関係など、なんでも掲載できる掲載です。ぜひご利用ください!!

組合員様からのお知らせ 防災支援バンク Helpan171のご案内

〈助け合いの輪を広げる全国を繋げる仕組み〉

災害支援バンク → 提携先：内職店 → 協賛先：パートナー → 災害支援バンク

↓ ↓ ↓

バンの配属 ↓ 協賛先：バンの活用

近年、大規模な自然災害が多発しており、これまで以上に災害対策の重要性が高まっています。政府や自治体などによる公的支援の仕組みもありますが、大規模な災害時は食料の供給が追いつかないため、自分たち自身で備える必要があります。そこで、企業・個人と連携しながらパンを備蓄し、災害時にいち早く提供できる食料拠点を構築しました。それが、Helpan(ヘルパン)171です。この助け合いのネットワークを日本全国に広げ、災害支援の仕組み構築に取り組みんでいます。

パートナーになりませんか？
1年間あたり2,000円で、安心と社会貢献を！

災害時に、個人のパートナー様なら家族の食料や近隣で困っている方へ、またパートナー企業様であれば災害で帰宅できない従業員や周辺の会社などへ備蓄保存用パンを提供ください。1口40個10,000円(税別)となりますが、1年あたりで2,000円、10口でも1年あたり20,000円で、いざという時の備えと同時に社会貢献が実現します。

1口	40個
10,000円 <small>(税別)</small>	
5口	200個
50,000円 <small>(税別)</small>	
10口	400個
100,000円 <small>(税別)</small>	

お問い合わせは/ 災害支援バンク
(運営団体) 一般社団法人 Breakthrough Bank (ブレイクスルーバンク)
〒467-0804 名古屋市長瀬区美濃町3-26 BoilsCorozo703
TEL 062-875-8171 / FAX 062-875-3171 <https://helpan171.jp/contact/>

組合員様からのお知らせ 組合員、勝又先生が本を出版！

『どんな英語オンチでも話せる！ 伝わる！ スタッフのための歯科英語』

英語に自信のあるスタッフのためのピンポイント英文集。想定されるあらゆるシーンに合わせた英文が掲載されており、これ一冊でフレーズレベルに対応が可能！ インやワン発注はこれからも必要の世の中ゆえに、お役立ちの一種とご同感ありません！

- ▶ 実践的なフレーズが覚えられる
「シンプルで患者さんに通じる歯科英語」が習得できます。
- ▶ どの国の患者さんにも対応できる
アジア圏、南米などの「英語圏以外の患者さんにも通じる英語」を学ぶことができます。
- ▶ 「数を聞いてください」「貴重品をお持ちください」「ひざかけをおかけしますか?」「こんなとき、なんて言うの?」スタッフならではの頼りかなフレーズも充実!

目録・目次・目録紹介

7月18日「よみうりタウンニュース」に掲載頂きました！

まちの情報ナビゲート **タウンナビ**

[企画・制作] 読売茨城タウンニュース社 ☎029-221-6825 [PR]

※掲載の価格表示は全て税込です。税抜の場合は別途表記します。

**那珂・雑貨「ログフォート」
サマーセール開催中**



夏物商品が並ぶ

那珂市瓜連の木製品と生活雑貨の店「ログフォート」は、店内全店を10お引きで販売する「サマーセール」を開催している。期間は7月28日まで。「夏物の処分量」など、お買得価格の商品もあります」と同店。午前11時～午後4時。月・火曜、30・31日定休。8月10～16日は休業。同店☎029・296・3800。



**笠間「笠間工芸の丘」
23日～シーサーと鬼瓦展**



屋根に備え付けられ、「魔除け」とされる伝説の獣像「シーサー」と鬼瓦、飾り瓦をテーマにした企画展「シーサーと鬼瓦展～沖繩と笠間のそら～」が7月23日から、笠間市笠間の笠間工芸の丘で開かれる。展示は、約300年の歴史を持つ沖繩県の窯元「壺屋焼窯元青陶園」と笠間焼作家による陶土シーサー＝写真＝約40点、石岡市の桜井瓦工業による鬼瓦、飾り瓦、瓦粘土を利用しての小物など。会期は9月1日まで。午前10時～午後5時。月曜休館(祝日、連休の場合は翌日休み)。同施設☎0298・70・1318。

**保険クリニック水戸店など運営のネクサス
災害支援備蓄パン「Helpan171」のパートナーに**

保険クリニック水戸店などを運営するネクサス(水戸市元吉田町)はこのほど、大規模な自然災害などに備えてパンを備蓄する災害支援事業「災害支援バンク・Helpan(ヘルパン)171」の協賛パートナーとなった。同事業は、災害が発生した際に、政府や自治体などによる公的支援とは別に、民間の企業や個人が連携して被災者の食料支援をしようという取り組み。運営母体は名古屋市の一般社団法人ブレイクスルーバンク。パートナーになるには、協賛費を支払い、5年間保存可能なパンを備蓄する。パートナーには目印となるステッカーが配布される。災害時には近隣住人や従業員、帰宅困難者などにパンを提供する仕組みだ。「近年は大規模な災害が多発しており、民間の災害対策の重要性も増して



備蓄用パンを手にする同社スタッフ

いる。当社は、水戸、ひたちなか、鹿嶋、成田と広域で店舗展開しており、いづれも集客力のある場所なので、いざという時の社会貢献の意味も込めてパートナーとなりました」と同社。問い合わせは、ネクサス☎029・212・4070。